

# 新木近隣センターだより

## 第230号

平成30年11月17日  
新木地区まちづくり協議会  
広報部会発行  
我孫子市新木1500  
新木近隣センター内  
Tel 04-7188-2010



立冬も過ぎ、日の暮れるのが早くなりました。夕焼けがとてもきれいです。でも、夕方になると上着が欲しくなりますね。

新木のふれあい文化祭を楽しんだら、そろそろ風邪のはやりだす季節です。用心しながら冬を迎える準備をしましょう。

### 新木ふれあいわんとり

お正月にご家庭で飾られた松飾りを持参いただき燃やす、地域に永く伝わる伝統行事です。残り火でお餅を焼き、無病息災を祈ります。詳細は、次号でご案内します。

日 時：平成31年1月13日（日）11:30~14:00

会 場：新木小学校校庭



### こどもクッキング セミナーのご案内

皆で楽しくデコレーションケーキを作ろう

日 時：平成30年12月16日（日）  
13:30~15:30

会 場：新木近隣センター 調理室

会 費：300円 募 集：16名

対 象：小学生（幼稚園児は小学生の兄か姉が  
同伴の場合のみ受け付け）

持ち物：エプロン 三角巾 手拭き  
食器用布巾 筆記用具

申込み：新木近隣センター

電話 04-7188-2010

受付け期間：12月8日（土）~12月12日（水）  
（11月19日~12月7日まで休館です）

### しめ飾り講習会のご案内

日 時：12月23日（日）  
10:00~15:00

会 場：新木近隣センター多目的ホール

会 費：700円

募 集：30名（定員になり次第締切り）

持ち物：はさみ（紙用、わら用）、敷物、  
セロハンテープ、昼食

申込み：新木近隣センター

電話 04-7188-2010

受付け：12月8日（土）

（11月19日~12月7日まで休館です）

### ふれあい文化祭を開催しました



11月10日  
「新木ふれあい文化祭」は前日の雨から打って変わって快晴で

スタート。展示の部では東我孫子高校図書委員会の力作「つまようじアート」が入口を飾りました。つまようじ218,700本に着色し、猫をモチーフにしたもので、その精密な出来栄に感心させられます。





折り紙、パッチワーク、生け花、書道、押し花、絵画、俳句、つるし雛飾りなど、多くの力作の展示で会場が華やかでいました。前庭ではヤキソバ模擬店が賑わっていました。ホールでは恒例の「新木小学校吹奏楽部」の演奏からスタート、「はなは咲く」からアンコールの「新木小校歌」まで、今夏千葉県大会で優勝しただけあって実

力ある演奏に皆さん聴き入っていました。

タブレット演奏、新木小ダンス部のキレのある踊り、各種舞踏、マンドリン、コーラスの熱演に続き、琴、尺八、琵琶の演奏とトークに感動しました。



2日目はバディー布佐台クラブのチアリーディングで大盛り上がり続き、大トリはYtoKの歌と演奏で、みんなで合唱して、楽しく賑やかな文化祭となりました。



## あらきっ子の木曜日は「どんぐりどんぐら」

新木小からの掲示板 その8 校長 横山悦子

木曜日になると、あらきっ子は朝から胸をふくらませます。

「今日のお話はなんだろう？」

子ども達の目はキラキラ、胸はワクワク、心はポンポンはずみます。そう、木曜日の朝は、読み聞かせボランティア「どんぐりどんぐら」の方が絵本を読んでくださるのです。この取り組みがスタートして、早19年。いつの間にか、読んでもらうことが習慣になりました。ですから、子ども達は木曜日の朝が待ち遠しくてなりません。

読み聞かせが始まると、教室はシーンと静まり返り、あらきっ子は「心の旅」に出かけます。自分の頭の中で自由自在に映像をつくり出して楽しめます。どうしてわかるかっていうと、子ども達の顔はそれぞれ違うけれど、一同にうっとりしているからです。

子ども達に感想を聞いてみると、「おもしろかった」「かわいそう」「勇気がわいてきた」「主人公に感心した」などと、さまざまでした。中には、「自分だったらどうしよう」とか、「このままでいいの？」など、自分の心と対話しながら聞いている子もいました。聞き方はさまざま、それでいいのです。10月、6年生の子ども達を対象に、「戦争について」の読み聞かせがありました。戦争の映像を見たり、戦争体験をされた方から当時のお話を聞いたりしました。子ども達はいつもより真剣な眼差しで話に聴き入っていました。

本は、言葉の力を伸ばす以上に、自分自身を見つめること、他の人を思いやること、よりよく生きることなどを理屈ぬきに学んでいくことができます。たかが10分、されど10分です。

11月に本校で実施される「ふれあい広場」には、「えほんの国」を出店して下さる予定になっています。先日、図書室に行ってみたら、代表の中川裕子さんを中心に、エリック・カール作のしかけえほん『はらぺこあおむし』を拡大して、子ども達にどう体験させるかリハールをしておられました。私は、びっくり仰天！あまりにすばらしかったので、当日を迎える前にこの紙面に紹介します。



# ふらりえ新木野 NOW 12月の予定

毎週火・木・土の午後1時から4時半まで開いています。  
イベントのない日は「おしゃべりの会」です。

健康体操	4 (火)	13:30~14:45
折り紙教室	8 (土)	13:00~16:00
つるし雛飾り	13 (木)	13:00~16:00
健康体操	18 (火)	13:30~14:45
鳥谷部さんの歌声喫茶	20 (木)	13:15~14:45
クリスマス会 *1	22 (土)	13:30~15:30
コグニサイズ(認知症予防体操)	25 (火)	13:30~14:30
*1 ハーモニカ演奏ほか		

☆ふらりえ新木野では、常時サポーター(ボランティア)を募集しています。希望の方はふらりえ新木野までお申し出ください ☆お問い合わせ  
ふらりえ運営委員会  
代表 渡部喜代春  
☎90-1214-2700

## 第8回新木「地域会議」開催

10月21日新木近隣センターにおいて、自治会・各地域の団体の皆さんが参加して開催されました。地震・水害の地域に、保存用カードを配布して好評を得た中で、今回は新木地区の「買物環境の支援」の現状について、4グループに分かれ具体的にどのような環境になって、どのような要望があるのかを意見交換しました。

買物支援を検討している自治会からの報告、各種送迎バスの利用、病院・自動車教習所等の送迎用乗り物を登録すれば乗れる等参考になる話があり、今後回数を重ねて情報収集を図り、地域の買物環境の具体策をつくっていきたいと思います。新木地区の皆さんの考えを、地域会議に寄せてください。



## 歌声喫茶に参加して

10月20日参加費500円でお茶菓子付き歌声喫茶が、司会の沼田さん、キーボード演奏の鳥谷部さんで開かれました。前半は誰でも知っている16曲、休憩をはさんで後半はリクエスト曲をみんなで歌いました。また地元出身の鳥谷部さんの有名人との広い交際の思い出など聞きました。鳥谷部さんが2曲ほど独唱してくれて、聞きほれてしまいました。あっという間の2時間で大きな声で歌って顔の体操、ストレス解消にもなりました。

## 料理セミナー報告

10月28日和風菓子料理の講習会が新木近隣センター調理室にて、講師川上恵子先生で行われました。味噌丸、さつま芋茶巾、あんロール、プチどら焼き、コーヒーマグカップケーキです。どれも簡単に作れる和風菓子で皆さん和気あいあいと作りました。



# ぼうさい あびこ⑦

## 避難に関する知識

災害が発生し、家屋内にとどまることが危険な状態になった場合は、落ち着いてすばやく避難する必要があります。その際には、子どもや高齢者などの要配慮者の保護を念頭に置き、近所の一人暮らし高齢者世帯などにも声をかけるなど近隣で協力することが大切です。

また、避難所での生活を余儀なくされる場合も自主防災組織を中心にみんなで助け合いましょう。

### ■避難のタイミングを見逃さない

- 市から避難勧告や避難指示（緊急）が出たとき。
- 津波、土石流、がけ崩れ、地すべりなどの恐れがあるとき。
- 建物が倒壊する危険があるとき。
- 近隣で火災が発生し、延焼の恐れがあるとき。
- 自宅で火災が発生し、火が天井まで燃え移ったとき。
- 危険物が爆発する恐れがあるとき。



### ■避難するときはこんな服装で

- ヘルメット（防災ずきん）をかぶる。
- 非常用持出品は両手が使えるようにリュックサックに入れて背負う。
- 長袖・長ズボンを着用。
- 軍手や革手袋をはめる。
- 靴は底の厚い、履き慣れたものを履く。



### ■避難時のポイント

- 避難する前にもう一度火元を確認。ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーも落とす。
- 荷物は最小限の非常用持出品に限る。
- 外出中の家族には避難先を記した連絡メモを目立つ場所に残す。
- 移動するときは、狭い道や、塀や自動販売機のそば、川べり、ガラスや看板の多い場所は避ける。
- 決められた最寄りの避難場所へ徒歩で移動する。
- 子ども、障がい者、高齢者など要配慮者を中心に避難者がはぐれないようにする。